

# 令和6年度（公財）松山観光コンベンション協会

## 事 業 報 告

### I. 事業概要

令和6年は、インバウンド需要の回復により、JNTO（日本政府観光局）の推計によると、訪日外国人数は3,680万人を超え消費額も約8.1兆円となり過去最高の数値を記録しました。また、日本人国内旅行消費額は25兆円を超えて、コロナ禍前と比較して14.5%増となりました。

松山市内に目を向けると、5年半の保存修理工事中であった道後温泉本館が、4月には改築130周年を迎える、7月には全館営業再開となるなど節目の年となり、若い世代や海外に向けて改めて「道後温泉」の価値を広く知らしめるとともに、来訪者を増やすよう松山市や関係機関と一緒に取り組みました。

観光事業では、選ばれる観光都市松山として、愛媛県や松山市、関係機関と連携しながら観光キャンペーン等の事業を実施するとともに、松山ならではの特色ある観光施設や最新の観光情報発信に努めました。

また、松山の観光振興を進めていく上で観光地経営の考え方について、「松山の観光を考える」と称して勉強会を開催し、観光振興に関する知識の習得とともに効果的な観光地域づくりの考え方を学びました。

受入事業では、新たなJR松山駅に移転開設した観光案内所において、「おもてなしの心」をもった丁寧な窓口対応に努めるとともに、松山市と連携し「まつやまスポットカード」を配布することで、魅力的な観光情報の提供や市内への周遊促進に取り組みました。また、旅行需要の回復に伴ってボランティアガイドを新たに募集し、松山城のガイドの育成に努めました。

物産事業では、昨年度より実施している仙台市での観光物産展の内容を見直し拡充して開催するとともに、東北地方からの誘客および物産PRのために、「青葉まつり」や「政宗公まつり」にも、仙台市や宇和島市等の協力を得て出展しました。

コンベンション事業では、令和5年度に協会が新たに作成した「MICE指針」に基づき、地元ステークホルダーと連携した事業を展開するとともに既存施設などの受入環境を十分に生かしたMICEの推進に取り組みました。

国際交流事業では、「2025 台北ランタンフェスティバル」において、松山をPRするランタンを製作し、ランタンフェスティバル終了後には、道後温泉と友好交流協定を締結している北投温泉の水美温泉会館前に展示し再利用することで、台湾内外の大勢の観光客に対して効果的なPRに取り組みました。また、台北市と松山市の友好交流締結10周年を記念した事業や台北市政府観光傳播局等関係者の受入など、相互交流活動に取り組みました。

各事業の詳細につきましては、別紙のとおりです。

## II. 公益目的別事業報告

### 1. 観光・物産振興事業（公益目的事業1）

決算総額 80,217 千円

（人件費を除く。以下同じ）

令和6年度は、JR松山駅が71年ぶりに新駅舎を開業したことにより、観光案内所も移転し、ますます利用客の増加が見込まれるため、「おもてなし窓口」として丁寧な窓口対応に努めるとともに、松山市と連携し「まつやまスポットカード」を配布するなど魅力的な観光情報の提供や市内への周遊促進に努めました。

また、観光客のニーズの多様化や新型コロナウイルス感染症の拡大等による環境変化の激しい時代の中で、持続可能な観光振興に取り組むために、「松山の観光を考える」と称して勉強会を開催し、観光振興に関する知識の習得とともに観光地域づくりの考え方を学びました。

昨年度から取り組んでいる東北地方をターゲットとした仙台市での観光PRや物産展も拡充させ、松山市の認知向上・販路拡大を図ったほか、他市と連携しての誘客イベントを実施するなど、本市の魅力を発信しました。

さらに、友好交流協定締結10周年を迎えた台湾・台北市や友好都市提携20周年となった韓国・平澤市を訪問するなど、交流を推し進めるとともにインバウンド誘客にも努めました。

#### （1）おいでんか松山観光客誘致促進事業

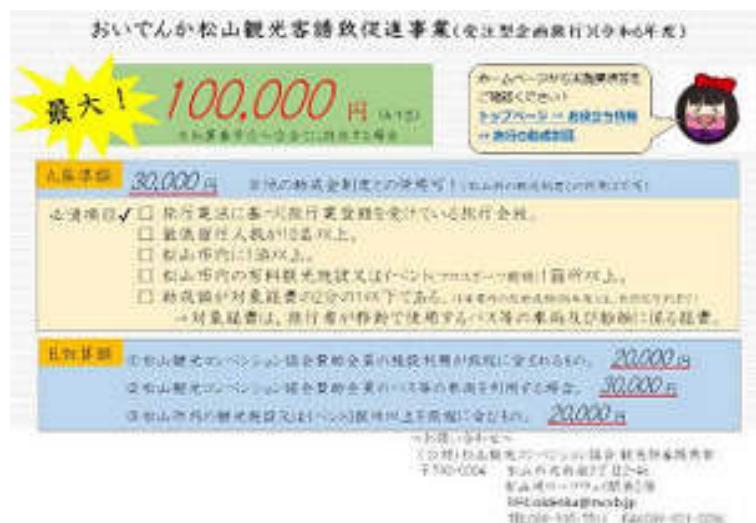
支出決算 1,370 千円

＜受注型企画旅行＞

旅行会社が松山市へ観光客を送客する受注型企画旅行に関し、貸切バスや船舶にかかる費用の一部を助成することで、旅行会社により活用してもらえるように取り組んだ。

・送客実績：助成件数 25件、送客実績 570人

※参考：令和5年度送客実績 26件 554人



令和6年4月1日～

## (2) 松山マドンナ大使関連事業

支出決算 2,965 千円

2024 年度 松山マドンナ大使関係事業

委嘱式 令和 6 年 4 月 1 日 (月)

派遣件数 35 件 (延べ日数 65 日)



2025 年度 松山マドンナ大使選考会

期 日 令和 7 年 1 月 18 日 (土)

応募者 39 名

場 所 松山市総合コミュニティセンター

(左から佐伯美波、兵頭沙弥、行本葵)



ヤクルト公式戦



道後温泉本館全館営業再開



赤い羽根共同募金



台湾観光ブース



えひめ組合フェスタ



えひめ松山の物産と観光展

## (3) 観光 PR 事業 (新聞・テレビ・雑誌等による PR およびイベント) 支出決算 4,400 千円

### ① 広告宣伝関連

ア. 雑誌、新聞等への広告

イ. 愛媛 F C 及び愛媛マンダリンパイレーツ・愛媛オレンジバイキングスの試合会場  
への看板掲出

ウ. 愛媛マラソン手荷物預かり袋広告制作

(掲載例)

ようおいでたなもし



## ② イベント関連

### ア. 愛媛マラソン観光PRブース

期　　日　　令和7年2月8日（土）～2月9日（日）  
場　　所　　堀之内公園  
内　　容　　観光ブースを設け、来場者等に対して観光案内を行うとともに、県外ランナー約2,100名の方へのおもてなしとして記念品を提供した。



## （4）観光キャンペーン事業

**支出決算 26,424千円**

### ① 松山DAY in 神宮球場 観光キャンペーン

期　　日　　令和6年8月13日（火）  
場　　所　　神宮球場  
内　　容　　「東京ヤクルトスワローズ VS 中日ドラゴンズ」  
・ガービジョンによるPR（試合開始前、2回裏終了、4回裏終了）  
・のぼりの設置（40本）、横断幕の掲示、観光ポスターの掲示（70枚）  
・ラッキープレゼントの実施／白濱亜嵐さんサイン入り松山燕パワーユニフォーム5名、道後温泉本館改築130周年記念バスタオル&入浴剤セット10名、まつやま農林水産物ブランド10名  
・観光パンフレットやノベルティの配布（先着1,000名）  
・球団への記念品贈呈、選手への差し入れ  
・両軍選手代表への花束および記念品贈呈  
・愛媛県松山市出身　白濱亜嵐さんによる始球式  
・松山市物産販売  
・愛媛県「みきやん」「ダークみきやん」及びキッチンカーによる食のPR



白濱亜嵐さん始球式



セレモニー



記念品配布



横断幕・のぼりの設置



カラービジョン



松山市物産展

## ② 東北キャンペーン

### ア. 第40回仙台青葉まつり観光キャンペーン

期　　日　　令和6年5月18日（土）～5月19日（日）

場　　所　　JR仙台駅

内　　容　　仙台青葉まつり連携企画としてJR仙台駅で開催された「仙台・宮城の味と技フェア」に出店していた、当協会の賛助会員でもある(有)安岡蒲鉾とともに愛媛・松山のPRを実施した。愛媛（宇和島・松山）のパンフレット配布や、SNSをフォローしてくれた方にノベルティをお渡しした。交通の拠点として駅の利用者は非常に多く、松山市・愛媛の観光情報や11月に開催する物産展の周知を行った。



#### イ. 第61回政宗公まつり

期　　日　　令和6年9月8日（日）  
 場　　所　　宮城県大崎市  
 内　　容　　約250人の武者など総勢600人の行列が、1.4kmにわたって通行止めにされた大通りを歩くイベントに参画している宇和島市の協力を得て、物産販売とゲームを用いた観光PRを実施。



### ③ 観光振興に関する勉強会等

#### ア. 松山の観光を考える勉強会【新規】

第1回 令和6年12月18日（水）Web会議

- ・イントロダクション
- ・観光業界の動向
- ・観光資源の理解と評価
- ・ミニワークショップ

第2回 令和7年1月22日（水）Web会議

- ・観光地のビジョン
- ・観光地域経営戦略

第3回 令和7年3月24日（月）10:00～12:00

- ・マーケティングとブランディング
- ・ステークホルダーマネジメント

#### イ. 松山の観光振興に関する講演会

日 時：令和7年3月24日（月）14:00～15:30

場 所：松山市立子規記念博物館 1階 視聴覚室

参加者：50名（賛助会員）

#### ウ. ステークホルダー等ヒアリング

業界最大手であるリクルート(株)と JTB(株)にヒアリングを実施。

### ④ 台湾・台北市観光キャンペーン

#### ア. 友好交流協定締結 10 周年事業

期　　日　　令和 6 年 10 月 11 日（金）～10 月 14 日（月）

場　　所　　台北市政府、松山慈祐宮、北投温泉 ほか

内　　容　　「松山市訪問団」を結成し、両市長による友好交流都市協定再調印式や記念レセプション等により一層の友好を深めるとともに関係各所を訪問。滞在中は、花博跡の MAJI 集食行楽圓形廣場において「松山フェア in 台北」を開催し、松山市と協力して愛媛・松山の魅力を台北市の方に伝え、台北市との更なる市民交流と台湾からの誘客促進を図った。



台北市政府調印式



レセプション



松山慈祐宮



台北市温泉発展協会



台北松山駅



松山フェア in 台北

#### イ. 2024 台北温泉まつり

期　　日　　令和6年10月31日(木)～11月4日(月)

場　　所　　新北投温泉

内　　容　　「2024 台北温泉まつり」ヘブースを出展し松山の観光PRを実施し、台湾からの誘客促進並びに松山市と台湾・台北市との友好交流拡大を図った。

また、温泉まつり期間中に、商店街産業国際交流フォーラムが実施され、講演会のほか台北市の商圈産業組織と道後商店街振興組合を含む日本の関連商店街との協定も締結されるなど、新たな分野での交流もスタートした。



パレード



開会式



P R ステージ



松山P R ブース



商店街産業国際交流フォーラム

#### ウ. 2025 台北ランタンフェスティバル

期　　日　　令和7年2月2日（日）～2月16日（日）

場　　所　　台北市西門町ほか

内　　容　　「2025 台北ランタンフェスティバル」で松山市をP Rするために、ランタンを出展した。会場には、松山観光P R ブースを設け、来場者に対して愛媛県や松山市の観光パンフレットを配布し、最終日には早々に配布する観光パンフレットがなくなるほど大好評であった。  
また、観光ブース内で参加型イベントを実施し、記念品として松山オリジナルグッズ等を数量限定で配布したほか、インスタグラムやFacebook 等のS N Sに当協会のランタンやブースの模様を掲載してくれた人にも記念品を贈呈することで、「松山」の認知向上に努めた。



松山のランタン



ピストルダーツ



松山ブース

## ⑤ その他交流事業

### ア. 台北市政府観光傳播局等招聘事業

日 時 令和6年8月2日（金）～8月4日（日）

内 容 令和6年8月3日に開催された松山港まつり・三津浜花火大会に合わせて、台北市政府観光傳播局関係者を招聘し、知事表敬や市長表敬、松山市内観光地視察を行うとともに三津浜花火大会を見学していただいた。同時に、花火大会会場において台北市観光PRブースを設置するとともに、松山三越1階アトリウムコートにおいて台北市観光PRを8月12日まで実施し友好交流活動を深めた。



知事表敬（副知事対応）



市長表敬（副市長対応）



花火大会場内観光ブース



三越 1 階アトリウムコート

## (5) 物産と観光展事業

支出決算 8,090 千円

### ① えひめ・松山の物産と観光展（仙台）

期　　日　　令和 6 年 11 月 14 日（木）～11 月 25 日（月）　12 日間

場　　所　　藤崎百貨店（宮城県仙台市青葉区一番町）

内　　容　　東北エリアから愛媛県への誘客・東北一広島一愛媛を結ぶ広域観光周遊ルートの形成及び愛媛・松山の味や観光の魅力を、仙台市民をはじめ東北の方々に紹介し、本市への観光客の増大を図るため、昨年に続き 2 度目の開催。

具体的には、愛媛の特産品・伝統工芸品の展示販売や実演即売をするほか、観光宣伝や官公庁等への表敬訪問を実施した。

また、週末には、お買い上げの方にお楽しみいただける「野球拳じゃんけん大会」や愛媛県観光物産協会協力による「えひめ大抽選会」を実施した。

物産コーナーには、工芸品 4 店舗、菓子 14 店舗、食品 17 店舗が出店し、えひめ・松山の選りすぐりの特産品を販売した。

観光 PR の面としては、全館営業再開後で話題である道後温泉本館のジオラマを中心に設え、道後温泉に関するパンフレットや実際に本館で提供しているお菓子を揃えたアンテナショップを設置したこと、雰囲気作りを工夫した。来場者に対して、ジオラマやパンフレットをご覧いただきながら、詳しい説明を加えて紹介した。



k h b 東日本放送  
「突撃！ナマイキTV」



アンケートに答えて愛媛グッズ  
が当たる



野球拳じゃんけん大会



観光コーナー（道後温泉）



観光コーナー



カール販売会



会場の様子



会場の様子



会場の様子



えひめ宇和島フェア



蛇ロジュース体験



重量当てクイズ

## (6) パンフレット等の作成頒布事業

支出決算

944 千円

「瀬戸のまつやま・海ごはん」MAP



## (7) 案内所運営事業

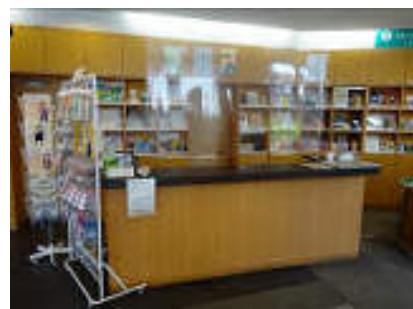
支出決算 31,612 千円

- ① 松山城東雲口駅舎1階案内所（委託業務）
- ② 道後観光案内所（委託業務）
- ③ JR松山駅松山市観光案内所（委託業務）
- ④ 松山観光港ターミナル観光案内所（委託業務）
- ⑤ 愛媛・松山観光インフォメーションセンター（松山三越内）（委託業務）

観光案内所	件 数
松山城東雲口駅舎1階案内所	6,425 件
道後観光案内所	13,000 件
JR松山駅松山市観光案内所	21,165 件
松山観光港ターミナル観光案内所	4,358 件
愛媛・松山観光インフォメーションセンター	8,535 件



松山城東雲口駅舎 1 階案内所



道後観光案内所



松山観光港ターミナル観光案内所



愛媛・松山観光インフォメーションセンター



JR 松山駅松山市観光案内所（9月～）



## （8）松山観光ボランティアガイド事業

**支出決算 4,412 千円**

### ① ボランティア活動報告

旅行需要の回復に伴って増加する観光客に対して、おもてなしの心を持って対応するとともに、各案内コースの研修も実施し自己研鑽に努めました。

●登録者数 106 名



1. 案内コース	道後周辺	松山城
2. 案内日	毎日（年末年始除く）	毎日（年末年始除く）
3. 案内時間	9:00～12:00	9:00～12:00
	13:30～16:30（金土日祝のみ）	13:00～16:00
4. ガイド人数	平日（月～木）2名	平日 4名
	平日（金・午後）1名	
	土日祝 4名	土日祝 6名
5. 案内件数	1,581 件	1,791 件
6. 案内人数	4,126 人	6,087 人

1. 案内コース	坂の上の雲ミュージアム周辺	JR 松山駅発 湤・遊コース（休止）
2. 案内日	毎日（坂の上の雲ミュージアム休館日及び年末年始除く）	土日祝（年末年始除く）
3. 案内時間	9:30～12:30	
	13:00～16:00	12:30～16:30
4. ガイド人数	平日 2名	土日祝 松山城 0名
	土日祝 2名	土日祝 道後 0名
5. 案内件数	1,797 件	0 件
6. 案内人数	4,019 人	0 人

## ② ボランティア募集事業

ア. ふるさとふれあい塾～松山観光文化コンシェルジェ講座～

主 催：松山商工会議所・松山大学・(一社)愛媛県観光物産協会・松山市  
(公財)松山観光コンベンション協会

開講期間：令和6年9月27日(金)～令和6年12月20日(金) (全14回)

場 所：対面・オンライン併用

受 講 者：一般 73名、松山商業高校生 40名、大学生 102名 計 215名

応募者：6名

登録予定者：3名

イ. 広報「まつやま」掲載募集

掲載日：11月15日号

募集期間：令和6年11月15日(金)～12月20日(金)

内 容：松山城ガイド募集

応募者：21名

登録予定者：14名

松山城地ボランティアガイド  
松山城ガイドができるボランティアな  
るための標準・規範研修会(9回開催)

練習日程	備考
令和7年1月18日㈯ 13時30分～16時	ガイド研修会開催
1月25日㈯ 13時30分～16時	志願者ガイドの会 研修会開催
2月12日㈯ 13時30分～16時	出陣式「松山城ガイド」開催
2月19日㈯ 13時30分～16時	志願者第2回 研修会開催
3月17日㈯ 13時30分～16時	志願者第3回 研修会開催
3月24日㈯ 13時30分～16時	志願者第4回 研修会開催
3月31日㈯ 13時30分～16時	志願者第5回 研修会開催

松山城地ボランティアガイド  
松山城ガイドができるボランティアな  
るための標準・規範研修会(9回)  
松山城地ボランティアガイドの会  
研修会開催  
080-935-5711  
021-0286

## 2. コンベンション事業（公益目的事業2）

決算総額（支出） 31,135千円

令和5年度に協会が新たに作成した「MICE 指針」に基づき、地元ステークホルダーと連携した事業を開発するとともに既存施設などの受入環境を十分に生かした MICE の推進に取り組みました。

新たな取組として、地元ステークホルダーと連携して「ケンブン視察ツアー」、「インバウンド向け食事提供に関する講習会」、「パンケットフェア」などを実施し、地域の MICE 受入体制の強化に努めました。

### （1）誘致促進事業

支出決算 5,295千円

#### ① 誘致セールス活動

松山市において開催の可能性があるコンベンション主催者を対象に、首都圏で誘致活動を実施した。加えて、県内地元主催者への誘致活動を積極的に実施した。

首都圏： 80 件  
県 内： 311 件

#### ② 第34回国際MICEエキスポ（IME2025）への参加（出展）

会 期 令和7年2月13日（木）

会 場 東京国際フォーラム

主 催 日本政府観光局（JNTO）

（一社）日本コングレス・コンベンション・ビューロー（JCCB）

概 要 令和6年度は、コンベンション主催者や海外のインセンティブ旅行受託会社との商談を18件行った。MICE施設や支援制度、ユニークベニューなどの説明をし、愛媛・松山の魅力をPRした。



松山ブース



会場の様子

### ③ 誘致懇談会の開催

#### ア. 中国・四国地区コンベンション推進協議会事業

中国・四国地区のコンベンション推進機関 15 団体で構成する協議会であり、相互に意見・情報交換し、事業の円滑な遂行を図った。

- ・中国・四国地区コンベンション推進協議会総会の開催

令和 6 年 7 月 11 日（木） 山口市

- ・中国・四国地区コンベンション誘致懇談会の開催

開催日 令和 6 年 12 月 4 日（水）

会 場 ベルサール三田ガーデン 2 階 Room A+B+C

概 要 コンベンションビューロー 29 名とコンベンション主催者や旅行会社 63 名が参加した。M・I の案件を持つ旅行会社の参加も多く、ブース以外でも商談を行うなど、松山の魅力を主催者へ PR した。



松山ブース



会場の様子

#### イ. 7 都市情報交換会事業

全国を 7 ブロックに分け、各ブロックからコンベンションの受入規模が同等であるコンベンション推進団体で構成する会であり、相互に情報交換を実施するとともに、年に 1 度、東京でコンベンション主催者を招き懇談会を実施。

（参加都市：旭川、秋田、前橋、岐阜、姫路、松山、鹿児島）

- ・7 都市情報交換会（6 回実施）

開催日及び場所	①令和 6 年 5 月 27 日（月）	オンライン
	②令和 6 年 7 月 16 日（火）	福山
	③令和 6 年 10 月 24 日（木）	オンライン
	④令和 6 年 12 月 4 日（水）	東京
	⑤令和 7 年 1 月 20 日（月）	東京
	⑥令和 7 年 3 月 13 日（木）	前橋



情報交換会議（前橋）



視察

・ 7都市情報懇談会の開催

開催日 令和7年1月21日（火）  
会 場 東京會館 7階「ロイヤル」（東京都千代田区丸之内）  
主 催 7都市情報交換会  
概 要 コンベンション主催者21団体31名と7都市情報交換会の関係者24名の合計55名が一堂に会し、都市の特徴やコンベンション支援に関するプレゼンを行うとともに、7都市でのコンベンション開催を積極的に働きかける等、盛会のうちに終了した。



会場の様子



プレゼンの様子

ウ. MICE 地元誘致懇談会の開催【拡充】

第1回 日時：令和6年9月10日（火）

内容：「ケンブン視察ツアーア」

令和6年4月より「えひめ文化振興コンソーシアム」が愛媛県県民文化会館の指定管理者となり、MICEの受入体制整備にも力を入れていること、5月に館内1階レストラン「TSUNAGU」がグランドオープンしたことから、パンケットや会議室への食事提供が可能となったことをうけ、ステークホルダーや主催者にPRする機会を創出するために、MICE勉強会および会館視察、ビュッフェ試食会を実施した。

第2回　日時：令和6年9月25日（水）

内容：「インバウンド向け食事提供に関する講習会」

令和6年10月12日～14日に愛媛大学で開催の国際会議「アジア生物学教育協議第29回隔年会議（AABE2024）」において、アジア各国から多様な文化や宗教の方を松山へお迎えするにあたり、ムスリムやベジタリアンなどの受入方法について事前に学ぶ機会として、ハラル・ジャパン協会 代表理事の佐久間朋宏氏をお招きし、地元ステークホルダーを対象に開催。観光庁の補助事業「国際会議の開催効果拡大実証事業」に愛媛大学と応募した事業の一環。

第3回　日時：令和7年1月24日（金）

内容：「パンケットフェア」

にぎたつ会館と共に、MICE関係者や地元事業者を対象とした施設見学会を開催し、道後ならではのおもてなしや公共の宿ならではの取組、当協会で開催サポートしたMICEでの活用事例を紹介。また、松山調理師会会长である、にぎたつ会館料理長特製のミニ会席も試食として提供した。



第1回 ケンブン視察ツアー



第2回 インバウンド向け食事提供に関する講習会



第3回 パンケットフェア

#### ④ 海外からの誘致促進事業

##### ア. 香港商談会 【新規】

会期 令和7年2月19日（水）  
 会場 ニューワールドミレニアム香港 ホテル  
 主催 愛媛県観光物産協会（愛媛DMO）  
 内容 愛媛DMOが主催する香港での観光説明会・商談会に参加し、松山でM（ミーティング）I（インセンティブ旅行）の開催に向けて、情報交換を行うとともに松山ならではのコンテンツや観光地をPRした。



セミナー



商談会の様子

##### イ. 超愛媛フェア商談会

会期 令和7年2月21日（金）  
 会場 リージェントホテル台北  
 主催 松山空港利用促進協議会  
 内容 台湾での愛媛フェアにて旅行会社と商談を行った。台湾～松山の直行便が就航していることもあり、商談時間中は途切れることなくブースに訪問いただき、松山の宿泊施設や観光地、体験サービスなどを紹介した。

## ⑤ 観光庁補助事業 【新規】

### ア. 海外からのミーティング・インセンティブ旅行誘致に向けた地域連携支援事業

観光庁事業に採択され、四国 4 県のコンベンション協会及び各県の地元事業者が「One Team 四国」として連携し、コンテンツ開発やブランド構築に取り組んだ。完成したプログラムの検証として、海外からモニターを招き実地でのファムツアーやを実施した。

#### ・ファムツアーオの開催

開催日 令和 6 年 11 月 28 日 (木)

会 場 大和屋本店→宝厳寺→水口酒造→二之丸史跡庭園→葛城 琴の庭



大和屋本店 (昼食&文化体験)



宝嚴寺 (捨莉紙&俳句体験)



二之丸史跡庭園 (ガラディナー)



完成品 (愛媛・松山のコンテンツ)

### イ. 國際会議の開催効果拡大実証事業

松山で開催された国際会議にて観光庁事業を活用し、MICE 人材育成及びハラル対応に取り組んだ。また、東京で開催された事業報告会では優良モデルとしてノミネートされた都市のプレゼンが行われ、当協会は 4 部門あるうちの「伴走支援部門賞」を受賞した。

#### ・国際会議

大会名 アジア生物学教育協議会第 29 回隔年会議 (AABE2024)

会 場 愛媛大学 城北キャンパス

日 時 令和 6 年 10 月 12 日 (土) ~15 日 (火)



学生による松山城ガイド



ハラル対応のお弁当



MICE 人材育成



伴走支援部門 受賞

## (2) 開催支援事業

支出決算 24,626千円

### ① 開催助成金制度

愛媛県内へのコンベンション誘致を推進し、コンベンション振興を図るため、県内で開催されるコンベンションに対し延べ宿泊人数に応じて助成金を交付する事業。

交付件数 44 件（令和 5 年度：32 件）

交付総額 19,413,000 円（令和 5 年度：14,382,000 円）

### ② 歓迎用看板等の掲出

国際会議および全国規模（原則として参加者 1,000 人以上が条件）のコンベンションを対象に、松山空港ビルに看板・パネルを掲出表示。歓迎の意を表することで、参加者に対し松山のイメージアップを図り、来松のリピート効果を上げるために実施する事業。

掲出実績 8 件（令和 5 年度：7 件）

<掲出イメージ>



### ③ 支援グッズの作成

- ・「ようおいでたなもし’24～’25」(愛媛・松山観光ガイド) の発行  
アフターコンベンション用ブックとして、食べ飲み歩き MAP と文化観光施設等割引入場券と一緒にした形で発行。  
発行部数 40,000 部
- ・観光パンフレットやようおいでたなもし等の支援をした大会等  
支援件数 103 件 (令和 5 年度 : 93 件)  
資料配付数 57,399 部 (令和 5 年度 : 78,975 部)



### ④ サポートスタッフ等の派遣

- ・コンベンションボランティア 3 件
- ・マドンナ大使 2 件 (延べ 4 名派遣)

コンベンション名	派遣人数
日本機械学会 2024 年度年次大会	1 名
JBN 全国会員交流会 2024in 愛媛	3 名

- ・郷土芸能・地元コンテンツ 12 件

コンベンション名	内容
第 40 回希土類討論会	酒蔵見学&懇親会
コンクリート工学年次大会 2024	地酒飲み比べ じゃこ天実演 水軍太鼓
メットライフ生命保険(株)・メットライフ全国代理店会連合会 共催 2024 年度 中四国ブロックセミナー	サンドアート 本家野球拳

2024 年度 全国石油商業組合連合会 全国石油業共済協同組合連合会 通常総会 一般社団法人 全国石油協会 定時総会・SS ビジネス見本市	地酒飲み比べ
第 14 回日台二カ国高分子シンポジウム	酒蔵見学&懇親会
令和 6 年電気学会 基礎・材料・共通部門大会	フルーツカッティング 実演
日本機械学会 2024 年度年次大会	地酒飲み比べ
令和 6 年度 日本植物病理学会関西部会	地酒飲み比べ
第 39 回保団連医療研究フォーラム	俳句大会
第 24 回日本クリニカルパス学会学術集会	水引製作体験 じやこ天実演
アジア生物学教育協議会第 29 回隔年会議	お茶屋 華ひめ楼
第 77 回済生会学会 令和 6 年度済生会総会	サンドアート 虎舞



俳句大会



地酒飲み比べ



サンドアート

## ⑤ その他

- ・松山開催の国際会議で製品やサービスを提供した企業を掲載した「国際会議サポート企業名簿」を新たに作成。ハラル対応やオリジナル製品対応、体験メニュー提供などの情報を特記した。

## (3) 調査・研究事業

支出決算 1,214 千円

### ① 経済波及効果調査

- ・令和 5 年度コンベンション統計の作成

令和 5 年度に県内で開催されたコンベンションの件数・参加人数及び助成金を活用した大会の経済波及効果の調査結果をまとめた統計を作成した。

### ② コンベンション調査

#### ア. 2024 年度コンベンションカレンダーの発行

2024 年度に県内で開催されるコンベンションを記載したもので、賛助会員ならびに大学関係者等に配布した。(発行部数 : 1,600 部)

#### **イ. アンケート調査の実施**

コンベンション主催者を対象に、コンベンション施設や当協会の支援メニュー、大会の取組等について調査を行い、MICE 受入環境の改善に活用した。

#### **ウ. コンベンションビューロ一部会**

JCCB 会員（7 業種 119 団体）のうち、コンベンションビューローの会員（70 団体）で組織する部会において年 2 回の勉強会を開催している。これらに参加し、更なるコンベンションの振興を図る上での課題を検討、協議した。（会員数は令和 7 年 3 月 31 日現在）

<第 1 回>

開催日 令和 6 年 7 月 17 日（水）～7 月 18 日（木）

会 場 まなびの館ローズコム（広島県福山市）

<第 2 回>

開催日 令和 6 年 12 月 5 日（木）～12 月 6 日（金）

会 場 水戸市民会館（茨城県水戸市）

#### **エ. 2024 年度 JCCB 総会**

開催日 令和 6 年 6 月 24 日（月）

会 場 品川プリンスホテル（東京都）

#### **オ. 四国地区観光コンベンション推進団体情報交換会**

四国地区的コンベンション推進 5 団体（高松、徳島、鳴門、高知、松山）で構成し、「四国」として共同誘致や事業等を推進していくための会で、ミーティング・インセンティブ旅行のコンテンツ造成などで情報交換を行った。

<第 1 回>

開催日 令和 6 年 8 月 7 日（水）

会 場 松山市

<第 2 回>

開催日 令和 7 年 3 月 14 日（金）

会 場 高松市

### **③ 管理システムの運用**

コンベンションの誘致・支援活動の状況や、キーパーソンに関する情報等を入力し、効率的な誘致・支援につなげるために、営業記録をデータ化し管理している。

### III. 収益事業報告

決算総額（収入）6,470千円  
(支出) 1,259千円

1. 広告料収入事業	収入決算 906千円
	支出決算 223千円

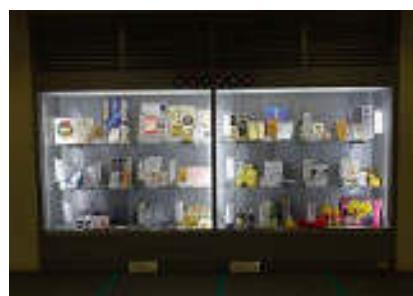
#### （1）松山城ロープウェイ駅舎3階壁面広告

広告期間 2024年4月1日～2025年3月31日  
広告掲載業者 10業者



#### （2）物産陳列ケース広告

展示場所 ①松山城ロープウェイ駅舎3階  
②JR松山駅構内  
展示期間 ①2024年4月1日～2025年3月31日  
②2024年4月1日～2024年9月  
※JR松山駅新駅舎開業に伴い、陳列ケース廃止のため  
展示業者 ①20業者  
②16業者



（松山城ロープウェイ駅舎3階）



（JR松山駅）※9月まで

#### （3）松山城ロープウェイ・ゴンドラ内広告

広告期間 2024年4月1日～2025年3月31日  
広告掲載業者 12業者



#### (4) (公財) 松山観光コンベンション協会ホームページバー広告

広告期間 2024年4月1日～2025年3月31日

広告掲載業者 3業者



## 2. 手数料収入事業

収入決算 3,990千円

支出決算 1,036千円

#### (1) 案内所での記念グッズ販売による手数料

佐川印刷(株)絵はがき・一筆箋・メモ帳販売	販売数	79 冊
佐川印刷(株)自動販売機（ストラップ・ブックマーク）販売	販売数	903 個
愛媛新聞サービスセンター書籍販売	販売数	2 冊
(株)エス・ピー・シー書籍販売	販売数	0 冊
(株)エーシー松山オリジナルグッズ販売	販売数	766 個
(株)ムラヤマ城カード販売	販売数	1,965 枚
(有)前川正樹デザイン事務所ペーパーオーナメント・しおり・クリアファイル販売	販売数	319 枚
松山はいく	販売数	3 枚
(株)マキシム愛媛自動販売機（ガチャポン）販売	販売数	4,601 個

## (2) 自動販売機での飲料等販売による手数料

設置業者	大塚製薬(株)、四国乳業(株)、コカ・コーラボトラーズジャパン(株) ダイドーアサヒベンディング(株)、サントリービバレッジソリューション(株) 株母恵夢
売上数	34,874 個

## (3) 記念メダル販売による手数料

### ① 松山城メダル

メダル等販売数	12,165 個
刻印機利用数	6,078 回

### ② 道後温泉メダル

メダル等販売数	1,441 個
刻印機利用数	829 回

## 3. 販売収入事業

収入決算 1,574 千円

支出決算 0 千円

### (1) 名刺台紙販売

販売数	44 個
-----	------

### (2) 図書販売

販売数	396 冊
-----	-------

### (3) ハンドタオル販売

道後温泉足湯タオル販売数	1,536 枚
松山城ハンドタオル販売数	23 枚

### (4) オリジナルグッズ販売

記念バッジ販売数	3 個
紙袋販売数	2,090 枚
WAONカード	11 枚

## IV. その他管理事業等

決算総額 9,514千円

### 1. 機関紙作成

年2回各4,000部を発行し、全国のコンベンション推進団体及び賛助会員に配布した。

### 2. ホームページ等SNS運営業務

[参考] ユーザー訪問(セッション)数 428,167件（うち、291,527件はスマホサイト）

### 3. 賛助会員事業

新規加入 10件  
会員 380件(令和7年3月31日現在)

### 4. 会議開催

理事会・評議員会の開催を随時行うほか、各専門委員会（企画開発委員会・誘客促進委員会・観光物産振興委員会）を必要に応じ適宜開催した。

#### （1）理事会（内容については別紙資料1参照）

①期	日	令和6年4月1日(月)	※ 決議の省略
議	題	第1号議案 業務執行理事（専務理事）の選定について	
②期	日	令和6年5月20日(月)	
場	所	ANAクラウンプラザホテル松山 本館3階 ローズルーム	
議	題	第1号議案 令和5年度事業報告及び決算報告について	
		第2号議案 相談役の選任について	
		第3号議案 令和6年度第2回評議員会の招集の決定について	
報告事項		代表理事・業務執行理事の職務の執行状況報告について	
		委員会について	
③期	日	令和6年6月10日(月)	
場	所	ANAクラウンプラザホテル松山 本館3階ローズルーム	
議	題	第1号議案 会長（代表理事）の選定について	

		第2号議案 副会長（業務執行理事）の選定について
		第3号議案 専務理事（業務執行理事）の選定について
④期	日	令和6年12月23日（月） ※ 決議の省略
議	題	第1号議案 公益財団法人松山観光コンベンション協会 給与規程の一部改正について
⑤期	日	令和7年2月17日（月） ※ 決議の省略
		第1号議案 令和6年度第3回評議員会の決議の省略に係る提案
⑥期	日	令和7年3月28日（金）
場	所	ANAクラウンプラザホテル松山 本館3階 ローズルーム
議	題	第1号議案 令和7年度事業計画（案）及び収支予算（案）について 第2号議案 令和7年度資金調達及び設備投資の見込みについて 第3号議案 公益財団法人松山観光コンベンション協会事務分掌規程 の一部改定（案）について 第4号議案 公益財団法人松山観光コンベンション協会給与規程の 一部改定（案）について 第5号議案 事務局長の任免について 第6号議案 令和7年度第1回評議員会（決議の省略）の実施について
報告事項		代表理事・業務執行理事の職務の執行状況報告について

## （2）評議員会（内容については別紙資料1参照）

①期	日	令和6年4月1日（月） ※ 決議の省略
議	題	第1号議案 理事の選任について 第2号議案 監事の選任について 第3号議案 評議員の選任について 第4号議案 公益財団法人松山観光コンベンション協会役員及び評議員の 報酬等並びに費用に関する規程の一部改定について
②期	日	令和6年6月10日（月）
場	所	ホテルマイステイズ松山 2階 フェスタ
議	題	第1号議案 令和5年度事業報告及び決算報告について 第2号議案 理事の任期満了に伴う改選について 第3号議案 監事の任期満了に伴う改選について 第4号議案 評議員の任期満了に伴う改選について
③期	日	令和7年3月3日（月） ※ 決議の省略
議	題	第1号議案 監事の選任について

## （3）各専門委員会

### ① 企画開発委員会

期	日	令和6年6月24日（月） 14:00～
場	所	松山市役所会議室 松山センタービル【1号館】4階 第1会議室

**② 観光物産振興委員会**

期　　日　　令和6年6月25日（火） 10：00～

場　　所　　松山市役所会議室　松山センタービル【1号館】4階 第1会議室

**③ 誘客促進委員会**

期　　日　　令和6年7月19日（金） 10：30～

場　　所　　松山市立子規記念博物館 1階 視聴覚室

**5. 共催・協賛・後援事業**

**(1) 松山春まつり 第51回野球拳全国大会**

期　　日　　令和6年4月6日（土）

主　　催　　春まつり野球拳全国大会実行委員会

**(2) 第20回伊予節全国大会**

期　　日　　令和6年4月6日（土）

主　　催　　伊予節全国大会実行委員会

**(3) ニトリJリーグ2024第1節松山ラウンド**

期　　日　　令和6年4月13日（土）～4月14日（日）

主　　催　　（公財）日本ソフトボール協会、（一社）日本女子ソフトボールリーグ機構

**(4) 第20回子規記念杯野球大会 記念大会（男子）**

期　　日　　令和6年4月20日（土）～4月21日（日）

主　　催　　JABA 愛媛県野球連盟・毎日新聞社

**(5) 第17回子規記念杯西日本女子硬式野球フェスタ**

期　　日　　令和6年4月27日（土）～4月29日（月・祝）

主　　催　　中四国女子硬式野球連盟

**(6) 第95回都市対抗野球四国予選大会**

期　　日　　令和6年5月24日（金）～6月9日（日）

主　　催　　JABA 四国地区連盟・毎日新聞社

**(7) プロテイン・アイランド・松山2024**

期　　日　　令和6年6月11日（火）～6月13日（木）　蛋白質科学会年会出展

令和6年11月15日（金）　第22回松山国際学術シンポジウム

令和6年10月9日（水）～10月11日（金）　Biojapan2024 出展 など

主　　催　　同実行委員会

**(8) 第72回松山港まつり・三津浜花火大会**

期　　日　　令和6年8月3日（土）

主　　催　　松山港まつり振興会

**(9) 第59回松山野球拳おどり**

期　　日　　令和6年8月9日（金）～8月11日（日・祝）

主　　催　　松山野球拳おどり実行委員会

**(10) 第36回トライアスロン中島大会**

期　　日　　令和6年8月24日（土）～8月25日（日）

主　　催　　松山市・松山市教育委員会・トライアスロン中島大会実行委員会

**(11) 松山を楽しもうキャンペーン2024**

期　　日　　令和6年9月～11月

主　　催　　同実行委員会

**(12) ニトリ JDリーグ2024第12節松山ラウンド**

期　　日　　令和6年10月18日（金）～10月20日（日）

主　　催　　（公財）日本ソフトボール協会、（一社）日本女子ソフトボールリーグ機構

**(13) 「絵で伝えよう！わたしの町のたからもの」写生会および絵画展**

期　　日　　写生会：令和6年10月19日（土）

　　　　　　絵画展：令和6年12月6日（金）～12月10日（火）

主　　催　　松山ユネスコ協会

**(14) 『坂の上の雲』のまちを歩こう25　松山ふるさとウォークin道後**

期　　日　　令和6年11月30日（土）

主　　催　　松山市・南海放送（株）

**(15) 第23回坊っちゃんランラン大会**

期　　日　　令和6年12月7日（土）

主　　催　　坊っちゃんランラン大会実行委員会

**(16) おどろきワンダーランド！科学の遊園地 inえひめ**

期　　日　　令和6年12月21日（土）～令和7年1月13日（月・祝）

主　　催　　「科学の遊園地」実行委員会

**(17) 第62回愛媛マラソン**

期　　日　　令和7年2月9日（日）

主　　催　　愛媛マラソン実行委員会

**(18) 愛媛調理製菓専門学校「料理作品展2025」**

期　　日　　令和7年2月15日（土）

主　　催　　学校法人愛媛学園

**(19) 坊っちゃんカップ第15回道後温泉卓球大会**

期　　日　　令和7年2月17日（月）～2月19日（水）

主　　催　　（公財）松山市文化・スポーツ振興財団

**(20) 社会共創コンテスト2025**

期　　日　　令和7年3月3日（月）～8月29日（金）

主　　催　　社会共創コンテスト実行委員会、愛媛大学社会共創学部、㈱伊予銀行

**(21) 第73回JABA春季四国社会人野球大会**

期　　日　　令和7年3月23日（日）～3月24日（月）

主　　催　　JABA 四国地区連盟・毎日新聞社

# 貸借対照表

令和7年3月31日現在

一般会計

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	32,155,048	30,006,320	2,148,728
未 収 金	684,935	658,775	26,160
過 払 金	0	0	0
棚 卸 資 産	1,993,208	1,322,280	670,928
流動資産合計	34,833,191	31,987,375	2,845,816
2. 固定資産			0
(1) 基本財産			0
基 財 · 預 金 債 権	321,100,670	321,126,670	△ 26,000
投 資 有 価 証 券	199,899,330	199,873,330	26,000
基本財産合計	521,000,000	521,000,000	0
(2) 特定資産			0
退 職 給 与 引 当 預 金	5,757,464	13,045,616	△ 7,288,152
特定資産合計	5,757,464	13,045,616	△ 7,288,152
(3) その他固定資産			0
電 話 加 入 権	149,968	149,968	0
什 器 備 品	1	1	0
その他固定資産合計	149,969	149,969	0
固定資産合計	526,907,433	534,195,585	△ 7,288,152
資産合計	561,740,624	566,182,960	△ 4,442,336
<b>II 負債の部</b>			0
1. 流動負債			0
賞 与 引 当 金	5,170,713	5,315,276	△ 144,563
未 払 金	8,200,166	8,692,501	△ 492,335
仮 受 金	17,001,251	7,972,594	9,028,657
流動負債合計	30,372,130	21,980,371	8,391,759
2. 固定負債			0
退 職 給 付 引 当 金	26,735,886	33,211,038	△ 6,475,152
固定負債合計	26,735,886	33,211,038	△ 6,475,152
負債合計	57,108,016	55,191,409	1,916,607
<b>III 正味財産の部</b>			0
1. 基金	0	0	0
基 金	0	0	0
2. 指定正味財産			0
指定正味財産合計	521,000,000	521,000,000	0
(うち基本財産への充当分)	(521,000,000)	(521,000,000)	(521,000,000)
3. 一般正味財産			0
(1)代替基金	0	0	0
(2)その他一般正味財産	△ 16,367,392	△ 10,008,449	△ 6,358,943
一般正味財産合計	△ 16,367,392	△ 10,008,449	△ 6,358,943
正味財産合計	504,632,608	510,991,551	△ 6,358,943
負債及び正味財産合計	561,740,624	566,182,960	△ 4,442,336

## 正味財産増減計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	373,658	361,751	11,907
基本財産利息収入	373,658	361,751	11,907
特定資産運用益	0	0	0
特定資産運用収入	0	0	0
受取会費	10,000,000	10,190,000	△ 190,000
賛助会員会費収入	10,000,000	10,190,000	△ 190,000
事業収益	8,336,209	8,385,925	△ 49,716
広告料収入	905,600	1,074,296	△ 168,696
手数料収入	3,989,779	3,638,119	351,660
販売収入	1,929,563	2,075,057	△ 145,494
観光PR事業収入	0	0	0
物産と観光展手数料収入	1,511,267	1,598,453	△ 87,186
受取補助金等	174,551,749	248,625,406	△ 74,073,657
市補助金等収入	174,551,749	248,625,406	△ 74,073,657
県補助金等収入	0	0	0
受取負担金	1,000,000	3,920,000	△ 2,920,000
負担金収入	1,000,000	3,920,000	△ 2,920,000
受取寄付金	0	0	0
受取寄付金収入	0	0	0
雑収益	351,543	491,815	△ 140,272
受取利息	80,025	1,028	78,997
雑収入	0	220,640	△ 220,640
雇用保険料預り金	271,518	270,147	1,371
経常収益計	194,613,159	271,974,897	△ 77,361,738
(2) 経常費用			0
事業費	158,971,031	235,777,926	△ 76,806,895
報酬	218,224	636,421	△ 418,197
給料手当	29,950,338	27,602,696	2,347,642
賞与引当金繰入額	2,786,712	2,736,240	50,472
退職給付費用	621,576	1,205,137	△ 583,561
福利厚生費	10,113,742	8,368,615	1,745,127
臨時雇賃金	92,114	0	92,114
会議費	898,726	3,096,587	△ 2,197,861
旅費交通費	12,995,136	59,849,083	△ 46,853,947
通信運搬費	5,976,534	18,159,343	△ 12,182,809
什器備品減価償却費	170,720	0	170,720
手数料	0	17,270	△ 17,270

消耗品費	8,864,792	7,885,690	979,102
印刷製本費	3,907,200	3,625,820	281,380
諸謝金	6,478,984	9,974,227	△ 3,495,243
報償費	600,000	600,000	0
委託費	44,895,615	64,551,465	△ 19,655,850
負担金支出	2,392,200	1,824,700	567,500
広告宣伝費	3,889,250	4,130,150	△ 240,900
賃借料	1,934,571	2,188,927	△ 254,356
修繕費	0	2,000,000	△ 2,000,000
保険料	138,500	167,300	△ 28,800
燃料費	0	0	0
光熱水料費	489,158	589,900	△ 100,742
助成金支出	20,783,000	15,897,000	4,886,000
租税公課	0	0	0
雑費	322,352	211,497	110,855
期首棚卸高	1,322,280	1,480,308	△ 158,028
期末棚卸高	△ 870,693	△ 1,020,450	149,757
管理費	42,000,871	42,535,745	△ 534,874
役員報酬	2,815,161	5,603,622	△ 2,788,461
給料手当	19,182,384	19,503,368	△ 320,984
福利厚生費	5,303,299	4,537,765	765,534
臨時雇賃金	0	0	0
賞与引当金繰入額	2,384,001	2,579,036	△ 195,035
退職給付費用	2,802,050	1,549,161	1,252,889
会議費	356,170	265,115	91,055
旅費交通費	0	0	0
交際費	105,800	16,500	89,300
通信運搬費	1,042,801	958,167	84,634
手数料	89,155	0	89,155
消耗品費	1,324,452	1,086,810	237,642
印刷製本費	579,260	538,670	40,590
諸謝金	200,000	200,000	0
委託費	1,003,420	918,720	84,700
負担金支出	759,255	715,880	43,375
賃借料	2,696,225	2,799,720	△ 103,495
修繕費	0	11,550	△ 11,550
保険料	195,256	192,630	2,626
燃料費	149,989	106,797	43,192
光熱水料費	924,693	837,784	86,909
租税公課	84,900	114,450	△ 29,550
減価償却費	0	0	0
有価証券運用損	0	0	0
雑費(予備費含まない)	2,600	0	2,600
経常費用計	200,971,902	278,313,671	△ 77,341,769

評価損益等調整前当期経常増減額	△ 6,358,743	△ 6,338,774	△ 19,969
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 6,358,743	△ 6,338,774	△ 19,969
<b>2. 経常外増減の部</b>			
(1) 経常外収益			
過年度損益修正益	0	0	0
雑収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
一般正味財産修正額	0	0	0
退職給付費用			
棚卸資産廃棄損	200	280	△ 80
経常外費用計	200	280	△ 80
当期経常外増減額	△ 200	△ 280	80
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 6,358,943	△ 6,339,054	△ 19,889
一般正味財産期首残高	△ 10,008,449	△ 3,669,395	△ 6,339,054
一般正味財産期末残高	△ 16,367,392	△ 10,008,449	△ 6,358,943
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			0
受取補助金等	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0
指定正味財産修正額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	521,000,000	521,000,000	0
指定正味財産期末残高	521,000,000	521,000,000	0
<b>III 正味財産期末残高</b>	504,632,608	510,991,551	△ 6,358,943

**令和6年度正味財産増減計算書(内訳表)**

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計			法人会計	内部取引控除	合計
	公1 (観光・物産)	公2 (コンベンション)	共通	小計	収1(販売等)	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
基本財産運用益	0	0	373,658	373,658	0	0	0	0	0	373,658
基本財産利息収入			373,658	373,658			0			373,658
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産運用収入				0			0			0
受取会費	0	0	10,000,000	10,000,000	0	0	0	0	0	10,000,000
賛助会員会費収入			10,000,000	10,000,000			0	0		10,000,000
事業収益	1,511,267	355,500	0	1,866,767	6,469,442	0	6,469,442	0	0	8,336,209
広告料収入				0	905,600		905,600			905,600
手数料収入				0	3,989,779		3,989,779			3,989,779
販売収入		355,500		355,500	1,574,063		1,574,063			1,929,563
観光PR事業収入	0			0			0			0
物産と観光展手数料収入	1,511,267			1,511,267			0			1,511,267
受取補助金等	90,863,773	39,142,077	0	130,005,850	0	0	0	44,545,899	0	174,551,749
市補助金等収入	90,863,773	39,142,077		130,005,850			0	44,545,899		174,551,749
県補助金等収入	0			0			0			0
受取負担金	0	0	1,000,000	1,000,000	0	0	0	0	0	1,000,000
負担金収入	0		1,000,000	1,000,000			0			1,000,000
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取寄付金収入				0			0			0
雑収益	0	0	80,025	80,025	0	0	0	271,518	0	351,543
受取利息			80,025	80,025			0			80,025
雑収入	0			0			0			0
雇用保険料預り金				0			0	271,518		271,518
経常収益計	92,375,040	39,497,577	11,453,683	143,326,300	6,469,442	0	6,469,442	44,817,417	0	194,613,159
(2) 経常費用										
事業費	101,763,335	47,899,004	4,587,163	154,249,502	4,721,529	0	4,721,529			0 158,971,031
報酬	0	0	218,224	218,224	0		0			218,224
給料手当	16,280,006	11,858,611	1,811,721	29,950,338	0		0			29,950,338
賞与引当金繰入額	1,164,152	1,179,381	443,179	2,786,712			0			2,786,712
退職給付費用	325,528	296,048	0	621,576	0		0			621,576
福利厚生費	3,685,263	4,314,440	2,114,039	10,113,742	0		0			10,113,742
臨時雇賃金	92,114	0	0	92,114	0		0			92,114
会議費	755,926	142,800	0	898,726	0		0			898,726
旅費交通費	10,223,526	2,771,610	0	12,995,136	0		0			12,995,136
通信運搬費	5,673,385	303,149	0	5,976,534	0		0			5,976,534
什器備品減価償却費	0	0	0	0	170,720		170,720			170,720
手数料	0			0	0		0			0
消耗品費	6,081,902	2,418,605	0	8,500,507	364,285		364,285			8,864,792
印刷製本費	1,296,900	2,610,300	0	3,907,200	0		0			3,907,200
諸謝金	6,278,984	200,000	0	6,478,984	0		0			6,478,984
報償費	600,000	0	0	600,000	0		0			600,000
委託費	41,249,128	805,750	0	42,054,878	2,840,737		2,840,737			44,895,615
負担金支出	1,010,200	1,382,000	0	2,392,200	0		0			2,392,200
広告宣伝費	3,812,250	77,000	0	3,889,250	0		0			3,889,250
貯借料	1,452,529	77,000	0	1,529,529	405,042		405,042			1,934,571
修繕費	0	0	0	0	0		0			0
保険料	132,000	6,500	0	138,500	0		0			138,500
燃料費	0	0	0	0	0		0			0
光熱水料費	0	0	0	0	489,158		489,158			489,158
助成金支出	1,370,000	19,413,000	0	20,783,000	0		0			20,783,000
租税公課	0	0	0	0	0		0			0
雜費	279,542	42,810	0	322,352	0		0			322,352
期首棚卸高				0	1,322,280		1,322,280			1,322,280
期末棚卸高				0	△ 870,693		△ 870,693			△ 870,693

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計			法人会計	内部取引控除	合計
	公1 (観光・物産)	公2 (コンベンション)	共通	小計	収1(販売等)	共通	小計			
管理費					42,000,871	0	42,000,871			
役員報酬					2,815,161		2,815,161			
給料手当					19,182,384		19,182,384			
福利厚生費					5,303,299		5,303,299			
臨時雇賃金					0		0			
賞与引当金繰入額					2,384,001		2,384,001			
退職給付費用					2,802,050		2,802,050			
会議費					356,170		356,170			
旅費交通費					0		0			
交際費					105,800		105,800			
通信運搬費					1,042,801		1,042,801			
手数料					89,155		89,155			
消耗品費					1,324,452		1,324,452			
印刷製本費					579,260		579,260			
謝金					200,000		200,000			
委託費					1,003,420		1,003,420			
負担金支出					759,255		759,255			
賃借料					2,696,225		2,696,225			
修繕費					0		0			
保険料					195,256		195,256			
燃料費					149,989		149,989			
光熱水料費					924,693		924,693			
租税公課					84,900		84,900			
減価償却費					0		0			
有価証券運用損					0		0			
雑費(予備費含まない)					2,600		2,600			
<b>経常費用計</b>	101,763,335	47,899,004	4,587,163	154,249,502	4,721,529	0	4,721,529	42,000,871	0	200,971,902
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 9,388,295	△ 8,401,427	6,866,520	△ 10,923,202	1,747,913	0	1,747,913	2,816,546	0	△ 6,358,743
基本財産評価損益等					0		0			0
特定資産評価損益等					0		0			0
投資有価証券評価損益等					0		0			0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 9,388,295	△ 8,401,427	6,866,520	△ 10,923,202	1,747,913	0	1,747,913	2,816,546	0	△ 6,358,743
2. 経常外増減の部								0		
(1) 経常外収益								0		
過年度損益修正益					0		0			0
雑収益					0		0			0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								0		
<b>退職給付費用</b>					0		0			0
棚卸資産廃棄損					0	200	200			200
経常外費用計	0	0	0	0	200	0	200		0	200
当期経常外増減額	0	0	0	0	△ 200	0	△ 200	0	0	△ 200
他会計振替額			250,132	250,132		△ 250,132	△ 250,132			0
当期一般正味財産増減額	△ 9,388,295	△ 8,401,427	7,116,652	△ 10,673,070	1,747,713	△ 250,132	1,497,581	2,816,546	0	△ 6,358,943
一般正味財産期首残高	△ 102,313,595	△ 75,051,043	120,517,352	△ 56,847,286	9,665,544	△ 2,084,768	7,580,776	39,258,061		△ 10,008,449
一般正味財産期末残高	△ 111,701,890	△ 83,452,470	127,634,004	△ 67,520,356	11,413,257	△ 2,334,900	9,078,357	42,074,607	0	△ 16,367,392
II 指定正味財産増減の部								0		
受取補助金等					0		0			0
一般正味財産への振替額					0		0			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高			521,000,000	521,000,000			0			521,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	521,000,000	521,000,000	0	0	0	0	0	521,000,000
III 正味財産期末残高	△ 111,701,890	△ 83,452,470	648,634,004	453,479,644	11,413,257	△ 2,334,900	9,078,357	42,074,607	0	504,632,608

# 財産目録

令和7年3月31日現在

一般会計

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現金 預金	手元保管 普通預金 普通(伊予銀行) 普通(愛媛銀行) 普通(愛媛信用金庫) 普通(県信漁) 普通(県信連) 普通(預り金) 普通(書籍) 普通(グッズ精算) 普通(メダル) 普通(物産)	つり銭準備金として 運転資金として	240,400 31,914,648 7,109,645 13,415,748 4,130,068 809,288 1,761,129 416,095 59,500 237,728 2,464,180 1,511,267 684,935 30,000 469,336 180,779 4,820 1,993,208
	未収金 会費収入 販売収入 手数料収入 戻入 棚卸資産			
流動資産合計				34,833,191
(固定資産)				
基本財産	基財・預金債権 譲渡性預金(伊予銀行) 譲渡性預金(伊予銀行) 譲渡性預金(伊予銀行) 定期(伊予銀行) 譲渡性預金(愛媛銀行) 定期(愛媛銀行) 譲渡性預金(愛媛信用金庫) 定期(愛媛信用金庫) 定期(県信漁) 投資有価証券 有価証券(地方債) 有価証券(地方債)	第438回大阪府公募公債 第470回大阪府公募公債	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。	521,000,000 321,100,670 10,000,000 45,000,000 150,000,000 88,000 30,000,000 12,670 70,000,000 6,000,000 10,000,000 199,899,330 99,912,000 99,987,330
特定資産	退職給与引当預金 伊予銀行(普通)			5,757,464 5,757,464
その他固定資産	電話加入権 什器備品		公益目的事業に必要な収益事業等その他の業務又は活動の用に供する財産であり、管理運営の用に供している。 公益目的事業に必要な収益事業等その他の業務又は活動の用に供する財産であり、収益事業の用に供している。	149,969 149,968 1
収益目的保有財産	松山城ロープウェイ駅舎3階		物産陳列ケース	1
固定資産合計				526,907,433
資産合計				561,740,624
(流動負債)				
	賞与引当金 未払金 未払金 仮受金			5,170,713 25,201,417 8,200,166 17,001,251
流動負債合計				30,372,130
(固定負債)	退職給付引当金			26,735,886
固定負債合計				26,735,886
負債合計				57,108,016
正味財産				504,632,608

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

有価証券…償却原価法(定額法)によっている。

#### (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準は、取得原価法であり、評価方法は、最終仕入原価法で行っている。

#### (3) 固定資産の減価償却の方法

什器備品について、定率法の直接法により減価償却を行っている。(償却率:0.25)

なお、取得価格10万円以上30万円未満の少額減価償却資産については、

その取得価格を一括して経理処理している。

#### (4) リース取引の処理方法について

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース

取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

#### (5) 引当金の計上基準

退職給付引当金…職員の退職給付に備えるため、期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

賞与引当金……支給見込額のうち、当期に帰属する額を計上している。

#### (6) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
<b>基本財産</b>				
定期預金	321,126,670	0	26,000	321,100,670
投資有価証券	199,873,330	26,000	0	199,899,330
小 計	521,000,000	26,000	26,000	521,000,000
<b>特定資産</b>				
退職給付引当資産	13,045,616	2,249,192	9,537,344	5,757,464
小 計	13,045,616	2,249,192	9,537,344	5,757,464
合 計	534,045,616	2,275,192	9,563,344	526,757,464

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
<b>基本財産</b>				
定期預金	321,100,670	(321,100,670)	(0)	(—)
投資有価証券	199,899,330	(199,899,330)	(0)	(—)
小 計	521,000,000	(521,000,000)	(0)	(—)
<b>特定資産</b>				
退職給付引当資産	5,757,464	0	0	(5,757,464)
小 計	5,757,464	0	0	(5,757,464)
合 計	526,757,464	(521,000,000)	0	(5,757,464)

4. 担保に供している資産

該当なし

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位:円)

什器備品	取得価額	当期償却額	減価償却累計額	当期末残高
電話加入権	149,968	0	0	149,968
什器備品	717,770	170,720	717,769	1
合 計	867,738	170,720	717,769	149,969

6. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	帳簿価格	時価	評価損益
第438回大阪府公募公債(10年)	99,912,000	96,720,000	△ 3,192,000
第470回大阪府公募公債(10年)	99,987,330	92,720,000	△ 7,267,330
合 計	199,899,330	189,440,000	△ 10,459,330

7. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
運営補助金	松山市	0	174,551,749	174,551,749	0	一般正味財産

## 附 屬 明 細 書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表の注記に記載しているため、省略する。

### 2. 引当金の明細

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	5,315,276	5,170,713	5,315,276	0	5,170,713
退職給付引当金	33,211,038	3,423,626	9,898,778	0	26,735,886

令和 7 年 5 月 12 日

公益財団法人松山観光コンベンション協会

会長 大塚 岩男 殿

監事 黒田 寛

監事 川村 純司

## 監査報告書

私たち監事は、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

### 1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

### 2. 監査意見

#### (1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

#### (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上